

第166回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2018年4月20日(金) 午後6時半より

講 師 ケネス 田中(けねす たなか)氏 (武蔵野大学名誉教授)

講 題 親鸞聖人の人間らしさ ― 今日社会が求める生き方

講師紹介

1947年山口県生まれ。シリコンバレー育ち。米国籍。スタンフォード大学(文化人類学 学士)。東京大学(インド哲学 修士)。カリフォルニア大学(仏教学 哲学博士)。武蔵野大学名誉教授。国際真宗学会前会長。日本仏教心理学会前会長。2017年度、第27回中村元東方学術賞受賞者。NHKテレビ番組「こころの時代」主演(2018年4月8日)

著 書

『真宗入門』(法蔵館)
『アメリカ流 マインドを変える仏教入門』(春秋社)
『智慧の潮 ― 親鸞の智慧・主体性・社会性』(武蔵野大学出版会)
『仏教と気づき』(武蔵野大学出版会)

先生からのメッセージ

私が親鸞に惹かれたのは高校時代であった。特に「かなしきかな愚禿鸞、愛欲の広海に沈没し、名利の太山に迷惑して、、、」という『教行信証』の言葉は衝撃的であった。我々一般人または在家者にとっては、自らを「愚」や「凡夫」と評価していた親鸞には親近感が感じられる。本講座ではこの「人間らしさ」の魅力をより明らかにし、昔、タイ国で私が体験した出家者の仏教とも比較する。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。TEL058-265-0033

MEMO

次回 第167回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2018年5月20日（日）午後6時半より

講 師 平川宗信（ひらかわ むねのぶ）氏 （名古屋大学名誉教授）

講 題 この時代社会を真実に生きる

講師紹介 1944年生まれ。東京大学法学部卒業。名古屋大学法学部教授、中京大学法学部教授を経て、現在、名古屋大学名誉教授・中京大学名誉教授。真宗念仏者として、真宗に立脚した法律学の構築を目指す。メディア問題、死刑問題、憲法問題等に関わる市民活動にも参加し、「真宗大谷派・九条の会」共同代表世話人。

著 書 『刑事法の基礎』（有斐閣）
『報道被害とメディア改革』（解放出版社）
『憲法的刑事法学の展開——仏教思想を基盤として』（有斐閣）
『真宗と社会問題〔増補改訂版〕
念仏者は憲法問題にどう対応するのか』（広島・圓光寺）
『いのちの願い——憲法問題に学ぶ』（東京・乗満寺）

メッセージ 私たちは、幸福を求めて生きています。良い家族やお金が幸福の条件と思い、それを求めます。しかし、それでは落ち着けないのが人間です。
人間が本当に求めているのは、真実です。「真実に生きたい」というのが、人間の本当の願いです。この時代社会を真実に生きるとはどういうことか、真宗の教えに聞いていきたいと思えます。